

2015年4月15日
SB エナジー株式会社
三井物産株式会社
鳥取米子ソーラーパーク株式会社
株式会社大協組

「ソフトバンク鳥取米子ソーラーパーク」での 2015年度の羊・ヤギによる除草試験の実施について

ソフトバンクグループで自然エネルギー事業などを行う SB エナジー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：孫 正義）と三井物産株式会社（本社：東京都千代田区、社長：安永 竜夫）が設立した特別目的会社「鳥取米子ソーラーパーク株式会社」と鳥取県米子市で建設業などを行う株式会社大協組（本社：鳥取県米子市、代表取締役：小山 典久）の4社は、環境に配慮した活動の一環として「ソフトバンク鳥取米子ソーラーパーク」において、羊とヤギによる除草試験を2015年4月18日から開始します。

今回の羊とヤギによる除草試験は、「ソフトバンク鳥取米子ソーラーパーク」併設の「とっとり自然環境館」および駐車場周辺の約900㎡を対象に、4月18日から5月17日まで羊2頭による除草試験、5月18日から11月末までヤギ2頭による除草試験を実施します。4社は昨年秋（実施期間：2014年10月17日～11月30日の45日間）にヤギ2頭による除草試験を行い、当初想定面積の約70%にあたる約400㎡の除草と当初予想の約2倍の集客効果（来館者数）を達成したほか、地域住民や職場へのセラピー効果などの成果が得られました。2015年度は草が生え始める頃から除草を開始し、再生力の高い植物群の早期排除など、雑草の繁茂期間中を通して現場植生への除草効果、除草品質、安全面での機械除草との比較、セラピー効果などを検証します。

SB エナジー、三井物産、鳥取米子ソーラーパークおよび大協組は、今後も環境保全活動を推進します。

<イメージ画像>

■羊



■ヤギ



- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。